



くりはら

# 市議会だより

第44号

平成27年7月31日



あやめ祭りでの神楽大会

議会構成を変更

2

県内初の  
議員提案

乾杯は栗原の地酒で

4

補正予算の審査結果

6

一般  
質問

農業施策など 14人が登壇

8

「私もひとごと」

柳澤

勝郎さん(築館)

長谷

幸子さん(若柳)

16



議長 濁沼 一孝 (67歳)  
にこり ぬま かず たか

## 政策議論の議会 市政発展に努力

この度、多くの議員のご推挙をいただき、栄えある議長に就任いたしました。大変光栄でありますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。私が町議会、市議会に議席を頂いてから、これまで14年の間に、地方自治は大きく転換期を迎え、地方自治体の責任はますます大きくなっており、私ども市議会が市民の負託に応えるためには、二元代表制の一翼

を担う機関として、「強い発言力のある議会」が必要であると考えます。このような状況の中において、より多くの市民の声を拾い上げ、多くの市民が納得できる政策を議論する場が議会であります。今後、この住みやすい栗原市発展のために、微力ではありますが努力していく覚悟です。市民皆様のご指導とご協力をお願いします。

# 議長に濁沼一孝氏を選出

## 副議長には佐藤悟氏

6月定例議会において、議長および副議長の選挙や各委員会の構成を行いました。議長・副議長の選挙は投票で行い、議長には濁沼一孝氏、副議長には佐藤悟氏がそれぞれ当選しました。また、各常任委員会や議会運営委員会などの委員の選任も行いました。

### 委員会

#### 構成メンバーを変更

常任委員会、議会運営委員会、議会報告会運営調査特別委員会などは、2年の任期が終了したため、委員構成を変更しました。

#### 議会運営委員会

- 委員長 高橋 義雄
- 副委員長 高橋 勝男
- 委員 沼倉 猛
- 委員 石川 正運
- 委員 鹿野 芳幸
- 委員 瀬戸 健治郎
- 委員 三塚 東
- 委員 小野 久一

#### 総務常任委員会

- 委員長 佐々木 脩
- 副委員長 佐藤 範男
- 委員 沼倉 猛
- 委員 高橋 涉
- 委員 菅原 久男
- 委員 鹿野 芳幸
- 委員 佐藤 昭
- 委員 五十嵐 嘉郎
- 委員 佐々木 嘉郎

#### 文教民生常任委員会

- 委員長 瀬戸 健治郎
- 副委員長 三塚 東
- 委員 佐々木 幸一
- 委員 石川 正運
- 委員 菅原 久男
- 委員 佐藤 久義
- 委員 高橋 義悟
- 委員 佐藤 悟

#### 産業建設常任委員会

- 委員長 相馬 勝義
- 副委員長 阿部 貞光
- 委員 佐藤 善勇
- 委員 三浦 善浩
- 委員 小岩 孝一
- 委員 高橋 勝男
- 委員 佐藤 文男
- 委員 小野 久一

#### 広報編集調査特別委員会

- 委員長 三塚 善浩
- 副委員長 三浦 善浩
- 委員 佐々木 幸一
- 委員 高橋 幸一
- 委員 五十嵐 勇
- 委員 佐々木 嘉郎
- 委員 佐藤 孝一
- 委員 小岩 孝一
- 委員 佐藤 文男
- 委員 佐藤 悟

#### 議会報告会運営調査特別委員会

- 委員長 佐藤 悟
- 副委員長 小野 久一
- 委員 菅原 久男
- 委員 佐藤 久義
- 委員 鹿野 芳幸
- 委員 佐藤 昭
- 委員 高橋 勝男

# 信頼と期待される 開かれた議会運営

この度、副議長の重責を担うことになりました。議長を補佐し、議会の活性化と市民の幸せのため、全力で取り組んでいきます。

栗原市では、合併10周年を迎え、この間、2度の大地震からの復旧・復興を成し遂げました。また、公共料金・サービスなどの平準化、人的交流も進み、一体感が持てるようになりましたが、依然として少子・高齢化、過疎化が進んでいま

す。

市民が夢と希望を持ち、安心して暮らせるまちづくり、地域社会を構築していかねければなりません。また、戦後70年間の平和国家の歩みを、これからも続けなければなりません。

広く市民の声に耳を傾け、政策立案に活かすとともに、情報公開なども努め、開かれた議会運営と信頼と期待される議会を目指していきます。



副議長  
さとう 悟 (71歳)  
佐藤

## 5会派

# 名称や構成員が変更

現在、議会には同じ考え方や意見を持つ議員が集まる「会派」が5つ結成されています。一部の会派の名称や構成人数が変更になったのでお知らせします。

### 新政くりはら

- 代表 小岩 孝一
- 副代表 鹿野 芳幸
- 幹事長 瀬戸健治郎
- 経理責任者 五十嵐 勇
- 佐々木 脩

### 政策フォーラム

- 代表 石川 正運
- 副代表 佐藤 久義
- 幹事長 佐々木嘉郎
- 経理責任者 三塚 東

### 日本共産党栗原市議団

- 代表 沼倉 猛
- 副代表 佐藤 文男
- 幹事長 菅原 勇喜
- 経理責任者 小野 久一



政策を議論する議場

### 新清流

- 代表 高橋 義雄
- 副代表 相馬 勝義
- 幹事長兼経理責任者 佐藤 範男

### 社民党栗原市議団

- 代表 佐藤 悟
- 幹事長兼経理責任者 高橋 勝男

### 会派に属しない議員

- 佐々木幸一
- 高橋 渉
- 佐藤 勇
- 菅原 久男
- 阿部 貞光
- 佐藤 千昭
- 三浦 善浩
- 濁沼 一孝

## 表紙の写真

例年より早く、あやめの花が咲いた一迫山王史跡公園で、7月5日、第28回あやめ祭り神楽大会が行われました。

県内はもとより岩手県南などから、10団体が出演しました。当日は、朝の開催時間前から、根強い神楽ファン約100人が駆けつけ、演目が進むにつれて、さらに観衆が増え、神楽を熱心に見入っていました。

駒堂神楽(栗駒)  
「牛若丸と

秀衡公対面の場」



# 県内初の 議員提案 栗原の地酒を振興 乾杯を推進する条例 可決

6月定例議会において、議員提案された「栗原市の地酒等による乾杯を推進する条例」は賛成22人、反対3人の賛成多数で可決しました。  
日本酒などで乾杯する条例は、京都市が平成25年にはじめて制定し、山形県・石川県・奈良県などでも、県条例として議員提案されました。

## 条例の前文 地酒に誇り

この条例は、まず乾杯は地元の酒ではじめよう。そ

して米、野菜などの地場産品や農業のありがたさを考える一助にしてほしいとの願いで提案されました。質疑では「嗜好を強要することにならないか」、「乾

杯に使う陶磁器をそろえる店側に経費を負担させることにならないか」などの意見がありました。

条例の前文では「栗原市は、秀峰栗駒山の山麓から湧き出る清流を生かした良質米の産地で、多くの醸造元を有するとともに、窯元が存在する。

栗原に住む我々は、地酒に誇りを持ち、関連産業の繁栄及び地域創生をめざすことを決意し、この条例を制定する」としています。

## 地酒の乾杯推進 個人の意志尊重

目的は、地酒および市内

で製造された陶磁器による乾杯を推進し、地場産業の振興に寄与することです。

市の役割は、市民や製造事業者および販売事業者と連携し、地酒および陶磁器による乾杯を推進するため、必要な措置を講ずるよう努めます。

市民の皆さんには、地酒で乾杯するよう、ご協力をお願いします。

地酒などによる乾杯の推進に当たっては、酒には好みがあり、苦手な人もいることから、個人の意志が尊重されます。

## 契約

2施設の、建設工事の請負契約を締結するため、議会の議決を求められたもので、原案のとおり可決しました。

### 若柳総合支所3月完成

若柳総合支所東側の駐車場建新庁舎を建設します。木造平屋建て、延床面積128平方メートルの庁舎です。

#### 〔工期〕

平成28年3月10日

#### 〔金額〕

3億456万円

#### 〔相手方〕

上田建設株(栗原市)

### 築館に保育所建設

築館幼稚園東側に木造平屋建て、延床面積1395平方メートルの保育所を建設するものです。

#### 〔工期〕

平成28年3月31日

#### 〔金額〕

2億9916万円

#### 〔相手方〕

丸安建設株(栗原市)

## 財産の取得

(仮称)北部学校給食センターの厨房機器備品一式

1500リットル水槽付  
消防ポンプ自動車一台

#### 〔金額〕

2億2194万円

#### 〔相手方〕

東北アイホー調理機株(仙台市)

#### 〔金額〕

5896万円

#### 〔相手方〕

(株)古川ポンプ製作所(大崎市)

## 人事

### 人

○監査委員の選任に同意(議会選出)

鹿野芳幸 議員 新任

○人権擁護委員の推薦に同意

狩野好子さん(花山) 新任



地酒で「乾杯」

# マイナンバー制度関連に2663万円



「マイナンバー制度」準備中の市民課

## 平成27年度一般会計 補正予算 3億3637万円を可決

**個人番号カード等関連  
2663万円追加**

マイナンバー制度は、住民票を有するすべての方に一人ひとりの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人情報が一人の情報であることを確認するための制度です。その制度導入に

6月定例議会では平成27年度一般会計と介護保険特別会計、工業団地整備事業特別会計の3議案をすべて原案どおり可決し、補正後の一般会計は479億3637万円となりました。  
また、平成26年度の補正予算については、一般会計ならびに特別会計、事業会計のすべての会計で専決処分による3月補正が行われ、この12案件の専決処分については、すべてを承認しました。(各種会計予算のあらまし参照)

に伴い、通知カードや個人番号カード関連事務に要する経費となります。

**よしの幼稚園改修工事  
5810万円追加**

若柳地区の幼稚園施設改修工事費で、現在ある多目的スペースとプレイルームを改修して、保育室を増やす工事を行います。また、あわせて職員室も改修するものです。

**企業立地投資奨励金  
1億8984万円追加**

栗原市内に事業所や工場を新設・移設・増設した場合、その固定資産の取得経費に応じた額の奨励金を交付するものです。  
投下固定資産額と新規常時雇用従業員数の、すべての要件を満たす企業が対象となります。

### 平成26年度・平成27年度 各種会計予算のあらまし

会計名	平成26年度 予算額(万円)		平成27年度 予算額(万円)	
	補正専決額	専決処分後の額	補正額	補正後の額
一般会計	△2億5,398	447億8,498	3億3,637	479億3,637
特別会計	△1億2,407	251億5,251	5,099	274億3,099
国民健康保険特別会計	△ 6,707	95億 157	0	102億2,500
介護保険特別会計	△ 2,642	90億3,613	2,599	91億5,399
後期高齢者医療特別会計	△ 332	8億3,983	0	9億6,700
下水道事業特別会計	△ 96	26億8,534	0	34億3,400
農業集落排水事業特別会計	△ 164	2億3,193	0	2億3,900
合併処理浄化槽事業特別会計	△ 390	3億2,899	0	4億2,900
簡易水道事業特別会計	△ 1,889	14億2,057	0	14億8,400
診療所特別会計	△ 7	3億7,747	0	3億9,400
工業団地整備事業特別会計	△ 180	7億3,068	2,500	11億 500
水道事業会計	△2億1,668	28億 525	0	22億8,400
病院事業会計	△2,708	90億3,043	0	88億 700

※ 万円未満を切り捨てているので、合計が一致しない場合があります。  
※ 水道事業会計及び病院事業会計については、収益的支出と資本的支出の合計額を記載しています。

### 平成27年度 議会報告会の開催予定

10月28日(水)～30日(金)

※詳細は決定次第お知らせします。

### 6月定例議会での審議結果 (意見が分かれた議案について掲載しました)

議員氏名	議決結果	採 決 結 果																										
		沼倉 猛	佐藤 範男	佐々木 幸一	石川 正運	菅原 勇喜	高橋 涉	佐藤 勇	佐藤 久義	菅原 久男	阿部 貞光	鹿野 芳幸	瀬戸 健治郎	三塚 東	佐藤 千昭	三浦 善浩	五十嵐 勇	佐々木 嘉郎	小岩 孝一	高橋 勝男	佐藤 文男	高橋 義雄	相馬 勝義	佐々木 脩	小野 久一	佐藤 悟	濁沼 一孝	
発議第5号 栗原市の地酒等による乾杯を推進する条例について	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	一

※1 「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒賛成しなかった議員、「◎」⇒欠席、「-」⇒議長のため表決に加わらない

# 旧3級品たばこ 特例税率改正段階的に廃止

## 総務常任委員会

6月定例議会において、本委員会には、今年度から実施予定だった原動機付自転車などの税率改正を、地方税法の一部改正に伴い、来年度に延期することなどを盛り込んだ市税条例の一部改正、都市計画税条例、国民健康保険税条例などの一部を改正する条例の専決処分、ならびに平成26年度一般会計補正予算の専決処分など7議案が付託されました。

**国民健康保険税条例の一部を改正する条例**

**Q** 今回の改正は、所得の高い方は増税で、その財源に充てようという考え方なのか。

**A** 高齢化などにより医療費が増加する中で、被保険者の所得が伸びない状況から、課税限度額を引き上げることによって、高所得者層に負担を求め、反対に、低所得者層の負担を軽減する形になっている。

**A** 買収予定面積は4737平方メートル、平方メートルあたりの単価は4500円である。

**Q** 土地購入費を予算化する際、一定の基準があるのか。

**A** その土地の評価額や、近辺の買収事例を参考に設定している。

**Q** 旧3級品の製造たばこにかかる特例税率が、平成28年度から段階的に廃止されるが、旧3級品は、紙巻たばこのほかに種類があるのか。また、紙巻たばこ以外は、特例制度の廃止の対象にはならないのか。

**A** 旧3級品は紙巻たばこのみで、それ以外は影響ない。

### 栗原市税条例等の一部を改正する条例

**平成26年度一般会計補正予算(第9号)**

**Q** 市役所南側の駐車場用地の買収面積と単価はいくらか。



市役所南側の駐車場予定地

# 若柳地区幼稚園の 施設改修工事費などに 5810万円増額

## 文教民生常任委員会

6月定例議会において、本委員会には、若柳地区幼稚園施設改修工事費やマイナンバー制度実施に伴う事務負担金の増額などが盛り込まれた一般会計補正予算および繰越事業となった介護施設の開設準備経費助成特別対策事業費補助金の増額などが盛り込まれた介護保険特別会計補正予算など8議案が付託されました。

**若柳地区幼稚園施設改修工事関係**

**Q** 若柳地区幼稚園施設改修工事の内容は。

**A** 「よしの幼稚園」について、多目的スペースとプレイルームを改修し、保育室を増やす工事を行う。また、職員室を増築するものである。

**マイナンバー制度実施に伴う個人情報の漏えい対策**

**Q** 「マイナンバー制度」の実施に伴う個人情報漏えいに対する防止対策は万全であるか。

**A** 個人情報の保護については、制度面では、法律に定めがある場合を除き収集・保管を禁止しており、マイナンバーを収

集する際には「成りすまし」を防止するため、本人確認が義務付けられている。

また、システム面の対策としては、個人情報を一元管理せず、各機関において分散して管理するなどの防止対策が講じられている。

**介護施設開設準備事業費補助金**

**Q** 介護施設の開設が予定されているが、施設入所待機者はどの程度解消されるのか。

**A** 栗駒地区に定員29人の小規模特養老人ホームと定員18人のグループホームが開設予定となっており、グループホームの入所待機者は、ほぼ解消されることになる。



# 第2大林農工団地造成工事 2500万円を増額

## 産業建設常任委員会

造成工事が進められる「第2大林農工団地」

6月定例議会において、本委員会には、第2大林農工団地造成工事の設計変更に伴う事業費の増額が盛り込まれた工業団地特別会計ならびに企業立地投資奨励金の増額などが盛り込まれた一般会計補正予算など12議案が付託されました。審査の結果、全議案を原案のとおり承認または可決すべきものと決定しました。

### 平成26年度 各種事業実績

**Q** 雇用拡大奨励金および事業復興型雇用創出助成金の実績は。

**A** 雇用拡大奨励金については、64人の雇用に1280万円。また、事業復興型雇用創出助成金については、103人の雇用に1億549万円の実績である。

**Q** 6次産業化推進事業補助金の実績は。

**A** 実績は2件で、商品開発や販路拡大の取組みを行った「農事組合法人高清水養豚組合」ならびに加工施設などの整備を行った「ドリームファーム岩下」に対する補助である。

**Q** 栗駒山麓ジオパーク推進協議会への補助金は事業に対する補助である。平成26年度に実施できなかった事業は何か。また、その事業は平成27年度に実施するのか。

**A** 栗駒山麓ジオパーク推進協議会への補助金は事業に対する補助である。平成26年度に実施できなかった事業は何か。また、その事業は平成27年度に実施するのか。

**A** 平成26年度に実施しなかった事業は、当該協議会のホームページとキャラクターの作成である。ホームページの作成には多額の経費を要することから、市のホームページを活用することにした。また、ジオキャラクターの作成については、「ねじりほん」の普及活動中であり、混乱が想定されたため、平成27年度の実施を検討することになっている。

**Q** 新田浄水場高度処理施設の整備工事費が大幅に減額となった理由は。

**A** 当初は、屋内設置型の整備を考えていたが、御駒堂浄水場の整備事例から、屋外仕様でも問題ないと判断して、経費節減のため、基礎工および建屋等の経費を減額した。

### 民事調停の申立て

**Q** 市営住宅に入居するときは、連帯保証人は立てなくても良いのか。

**A** 市営住宅に入居するときは、連帯保証人は立てなくても良いのか。滞納月数が12カ月以上で、生活困窮者とは認められない方や、納付意欲の希薄な方などが対象である。

**Q** 民事調停の申立てによって滞納状況は改善されているか。

**A** これまで15件の申立てを行い、13件の調停が成立している。滞納総額に対する納付率は66.3%となっていることから、効果があるものと認識している。

**Q** 市営住宅に入居するときは、連帯保証人は立てなくても良いのか。

**A** 連帯保証人は立てなければならぬことになっているので、引き続き指導していく。

### 調査事務所

## 農業改革に関する調査

昨今の厳しい農業情勢下において、政府は、農業委員会、農業生産法人および農業協同組合のあり方などに関する農業改革によって、農業所得の増大などを目指すとして、農業関連法の改正案を、今通常国会に提出しています。そこで3月16日に農業改革のひとつである農業委員会に関する調査を実施しました。

**調査所見**  
1 農業委員の選出方法を選任制に一元化することについて  
現行の公選制は維持すべきであるが、法案が成立した場合、国は地域からの推薦基準を定めるなど、地域から信任を得た委員として職務を遂行できる仕組みを構築すべきである。

2 農地利用最適化推進委員の新設について  
農業委員の定数は、現行の半分程度として、当該委員の設置が検討されている。

3 行政庁への建議等の業務を除外することについて  
農業者の意見表明の場が失われることから維持すべきである。

平成25年12月に農地中間管理機構関連法案が公布され、当該機構の業務への関与など、農業委員会の役割は、ますます重要になってきている。  
本市農業委員会にあっては、より一層の活動の強化を期待するものである。  
なお、今回の調査所見をもとに、本委員会において、6月定例議会に「農業改革に関する意見書」を提出しました。(P15参照)

## 成長戦略の 具体的取り組みは



相馬 勝義  
議員

**議員** 農振農用地区域からの除外手続きがスムーズにできるよう、くりこま高原駅周辺開発を成長戦略事業に加えるべきではないか。

**市長** 周辺農地は、農振農用地区域に指定されていることから、除外手続きには時間を要する。地方創生に向け、総合戦略と位置づけ、推進したい。

**議員** 幹線道路を早急に整備すべきではないか。

**市長** 周辺市街地の整備にも適正に誘導し、計画的な自然環境保全や景観に配慮

しながら行っていきたい。また、報道にもあったように、みやぎ県北幹線道路においても、国などの動向に注視し、連携を図っていきたい。

**議員** 定住環境を整備、改善すべきでは。

**市長** (仮称) 栗原東大橋は膨大な事業費となることから、国の補助事業として新規採択を受けるべく準備をしっかりと行い、早期完成に向けて努力したい。新山十文字線の整備は、7カ年計画事業として現在進めら

れている。

**議員** 志波姫公民館、体育センターの生涯学習施設の安全、安心の確保のため、早急の整備を。

**教育長** 両施設は、志波姫地区の生涯学習を担う重要な施設であることから、建物の不具合を確認し、安全、安心して利用できるよう修繕に努める。今後の大規模修繕等について、施設の適正配置を踏まえ、公民館と体育施設の複合型施設なども視野に入れて検討していきたい。



修繕が必要な志波姫体育センター

# 一 般 質 問

## Q & A

6月定例議会では、14人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して、お知らせします。

なお、紙面の都合により、答弁者の名称について一部を省略し、掲載しています。

例 病院事業管理者 → 病院管理者

農業委員会会長 → 農委会長

選挙管理委員会委員長 → 選管委員長



## 安倍首相の政治姿勢をどう思うか



沼倉 猛 議員

**議員** 安倍内閣は、憲法解釈を変え外国で戦争が出来るように閣議決定を行った。今国会では、それを具体化する法案が提出され、与党推薦の憲法学者まで違憲を指摘するなど、世論の多くが反対する中でも、与党は数の力で強行しようとしている。日本国憲法は、第2次世界大戦で国内で200万人、アジアで2000万人の犠牲者を出した悲惨な教訓から、2度と戦争はしないという決意から生まれ、だから歴代内閣は、

憲法第9条の解釈で集団的自衛権の行使はできないとしてきた。戦後70年間「できない」としてきたものを「できる」と180度変えるのであれば、憲法を改正して行くべきである。安倍首相は、憲法の改正は国民の支持は得られないと判断し、憲法解釈の変更にと切った。解釈の変更などという姑息な手法がまかりとおるのであれば、時の政権によって、憲法はいかようにも変えることができ、立憲主義が成り立たなくなる。

こうした安倍首相の政治姿勢について、市長の見解を聞きたい。

**市長** 国の最高法規である憲法の解釈については、解釈変更が妥当かどうか、広く国民の声を聴くべきと考えている。

**議員** 高清水地区の北神明線は工事が中断されたまま10年あまり放置されている。残りの工事を急ぐべきだ。

**市長** 用地取得が困難なため休止している。今後、地元の見聞き事業再開に向け努力していく。



戦争法案 世論は反対が圧倒

## 集会所敷地は市が取得を



菅原 勇喜 議員

**議員** 集会所の敷地については、「住民自治組織が土地を取得し、栗原市へ寄付すること」との要綱があるため、地区内に市有地があるのに、それを買い取って市に寄付しなさいと言われている地域がある。要綱の見直しを求めるがどうか。

**市長** 要綱の見直しは考えていない。若柳地区の1件については、補助金額と土地払下げ相当額を相殺することで合意している。

**議員** スポーツパーク基本構想策定事業2000万円

の具体的な積算根拠は。

**市長** 基本的方向性、施設および規模の設定など、分析整理を行うために必要な業務で、これまでの各種計画の実績を参考に設定した。費はいくらか。

**市長** 広く市民などの意見を聞きながら基本構想の策定を進めていく。また、面積、取得費、造成費については施設などと合わせ、基本構想を策定する中で検討していく。

**議員** 「スポーツパーク計



市から買い取り、市に寄付を求められている市有地

画」の文言は2月2日の定例庁議で初めて出てきている。担当部においても、全く議論されてきていないと断じざるを得ないがどうか。

**市長** 当初、個別事業として計画していたが、当初予算編成協議の中で、ホッケー場、合宿所、幅広いスポーツに対応する体育施設の整備を、一体的に検討するための基本構想を策定することが先ではないかという庁内の議論があり、決定したものである。

## 水田農業 農地集積と セーフティネット がカギ



佐藤 範男 議員

**議員** 今後の水田農業の政策推進において、2項目の懸念事項がある。第1は、中山間地域の農地集積で、現行の農地中間管理機構では、農地の出し手と受け手の双方がいる場合のみ引き受けている。受け手がいない農地は、今後、一段と荒廃が進むのでは。

**市長** 5月現在、市内の当該機構による借受け面積は108畝で、全て、担い手に貸付けている。中山間地域では、出し手の農地を機構が責任を持って借受け、

条件整備を行い、受け手に貸付けるよう、東北農政局長に強く要望している。

**議員** 当該地域の農地集積の促進のため、新しい作物の導入も図るべきだ。例えば、薬用作物の誘導や、大規模な山野草園などの事業展開も魅力的だ。

**市長** 具体的な提案である。以前に、漢方の会社からアシタバの栽培で働きかけがあったが、受け手農家がいなかった。提案はいい話で、今後はそういう形で、関係方面と相談したい。

**議員** 第2は、セーフティネットとしての所得補償制度への加入促進である。国の収入減少影響緩和対策（ならし対策）は、担い手に集積された農地だけが対象となる制度で、加入率の向上は必須要件だ。市農業再生協議会で、一定割合の助成を検討すべきだ。

**市長** 現在、国が検討している収入保険制度を注視しているが、提案の件は再生協で加盟団体との意見を調整し、検討する。市の役割は明確に示したい。



傾斜地が多い中山間地域の農地

## 「心電図」伝送 システム導入を



佐藤 悟 議員

**議員** 救急車の出動件数と搬送先病院と患者数は、

**市長** 平成26年は3536件、平成27年は、5月31日現在で1504件。平成26年は、二次救急医療機関の栗原中央病院1664人、県立循環器呼吸器病センター123人、三次救急医療機関の大崎市民病院525人、東北大学病院29人である。

**議員** 政府は、救急出動の一部有料化を進めるとしている。厳重に抗議すべきである。

**市長** 国の方針が定まっています。

いないことから、今後の国の動向を注視していく。

**議員** 県と東北大学病院は、急性心筋梗塞患者の救命率向上を目指し、救急車から病院に心電図などを伝送するシステムを、大崎と仙南地域で6月1日から開始した。市は、このシステムの導入を急ぐべきである。

**市長** 救急救命センターの大崎市民病院と、みやぎ県南中核病院をモデルとして、平成28年3月31日までの間、検証運用をするもので、市は、検証結果を検討する。



救急車（隊）は市民の命づな

**議員** 第2大林農工団地は平成27年12月末、三峰工業団地が平成28年3月末に完成する。企業誘致の見通しはどうか。職業能力開発大学校との産学官の連携強化が大切である。

**市長** 自動車関連の製造業、物流関連企業などの進出に期待が持てる状況である。大学校は、技術力向上、品質改善の企業内現場研修を実施、また、「くりはらジョブ・フェア」の開催などをおこなっている。

## 生活道路の 早期整備を



鹿野 芳幸 議員

7億940万円を措置し、78件、92路線の工事を予定している。この中で比較的交通量の多い幹線道路の舗装修繕については、今年度から国の交付金により財源を確保し、事業量の拡大を

図っている。  
今後、社会資本総合整備交付金などを活用しながら、計画的な道路整備、修繕に努めていく。

1割を、年度途中で予算編成をし、それを3年程度続けることによって、身近な生活道路の整備が図られると思うがどうか。



早期整備が望まれる生活道路

## 空き家対策の 特別措置法に 対する市の対応



高橋 勝男 議員

「空家等対策計画」を策定し、対策を進めている。なお、計画策定までは、危険性や周辺への影響などを検討し、対策を行う。

「空家」と認定された建物は1747件、そのうち、「危険度が高い」と判断された空き家は145件である。今後、145件については、「特定空家等」に該当するか否かを再度調査する。

「危険度が高い」と判断された空き家



「危険度が高い」と判断された空き家

得しないことによる不都合はあるのか。  
市長 マイナンバーカードは、公的身分証明書となることから、窓口での手続きがスムーズになる。カードがない人は、個人番号確認のため「通知カード」か、マイナンバー付きの「住民票の写し」の提示とともに、運転免許証等による身元確認が必要となる。

## マイナンバー制度 開始に向けた 取り組みは



三浦 善浩 議員

**議員** マイナンバー（社会保障と税の共通番号）制度が、来年1月から実施される。この秋には、一人ひとりの手元にマイナンバー（社会保障・税番号）を知らせるカードが届く。

①市の取り組みは。  
②市民への周知・広報は。  
③企業・事業所などへの対応は。  
④個人情報漏えいや不正利用の防止は。

**市長** ①国から示された工程に従い準備を進めている。②現在、市のホームページで周知を行っている。「広

報くりはら」でも9月号から特集を組む。③税務署から指導が行われる。④制度およびシステムの両面から安全策を講じる。

**ドローンへの対応は**  
**議員** 首相官邸の屋上に落下しているのが見つかった事件以降、ドローンが注目を集めている。①市内における普及状況、使用や利活用は。②市内の行事や各種イベント（市民まつりなど）におけるドローン使用についての対応は。

**市長** ①所有、使用等の情報は入っていない。②対策を検討していく。

**高齢者の薬飲み残しに  
対策を**  
**議員** 薬を飲み残す残薬は、75歳以上の在宅高齢者だけでも、全国で年間500億円規模に上ると推計されている。「かかりつけ薬局」の普及を促すべきでは。

**市長** 「かかりつけ薬局」を持つことは大切なことと認識している。



マイナンバー制度を知らせる市のホームページ

## 荒廃農地 どう復元するか



佐藤 千昭 議員

**議員** 中山間地の耕作不十分な水田は、生産効率が悪く耕作放棄地が年々多くなっている。市内の耕作放棄地の現状と、その対策は。

**市長** 平成26年度の調査では、再生利用が可能な荒廃農地は約739畝、再生利用が困難とみられる荒廃農地は636畝、合計すると1375畝である。平成25年度から市農業委員会が荒廃農地復元モデル事業を実施し、平成26年度までに約10畝が再生された。中山間地の圃場整備

を、どう進めていくのか。

**市長** 中山間地域の県営圃場整備事業の採択要件が、平成25年度から「20畝以上」「10畝以上」に緩和された。圃場整備を希望する地域に対しては県と連携した勉強会などを開催し合意形成を支援する。

**ふるさと納税で  
栗原ファンを増やせ**  
**議員** ふるさと納税は、税制改正に伴い、寄付金控除の増額や確定申告不要など、ますます身近になっていく。



荒廃農地を再生利用

年間、最も多く寄付金を受けている自治体は、数億円である。市の件数と金額は。

**市長** 390件で、526万3055円となっている。

**議員** 寄付された方への御礼はなにか。

**市長** ひとめぼれの新米5銚と市の観光パンフレットや各種イベントのチラシ。

**議員** 御礼の品に栗原市の特産品や温泉入浴券など、工夫をして栗原ファンを増やすべきと思うが。

**市長** 提案をしっかりと受けとめて、今後検討していく。

## 生活困窮者 自立支援制度の 充実を



阿部 卓光 議員

**議員** 生活困窮者自立支援法が平成27年4月から施行されたが、地方公共団体は法に基づき、包括的な相談窓口を設置し、必要な情報提供や自立相談支援等を中心として各種支援を行うとされている。生活困窮の現状と支援制度の具体的な取り組みについて聞きたい。

**市長** 生活困窮者のうち、生活保護世帯は、平成27年3月末現在で、494世帯643人で、平成26年度と比べ、人数で10人減少し、受給世帯では7世帯増加している状況にある。

**議員** 2月定例議会において、幼稚園授業料について質したところ、市民税非課税世帯は、国が示した3000円との答弁であったが、その無料化を求めるかどうか。



自立を支援する相談員

## 公共施設 管理業務の 民間委託は



佐藤 文男 議員

**議員** 市が本来直営で行うべき事務事業や公共施設の管理運営など民間委託が進んでいる。期待したとおり市民サービスの向上になっているか。また、業務委託は発注仕様書どおりに業務が履行されているか。違反した場合はどうか。

**市長** 委託先の事業者の管理に問題がある場合は、改善を図るよう指導している。労使間のトラブルは、事業者と労働者間の問題と捉えている。



トンネル状態の市道

**議員** 樹木などが市道に大きくせり出しているところが見受けられる。降雪時を見据えた市道の管理になっているか。また、個人で対応できない場合、市の支援が必要ではないか。

## 要綱見直して 市有バスの 積極活用を



小野 久一 議員

**市長** 生涯学習振興車の借用申請の際に、当該団体における運転手登録がされていなかった。また研修バス利用の打診をしたが、「休日に職員を引率させては迷

**議員** 自主防災組織が研修を企画し、マイクロバスの貸し出しを申請したが不許可となった。それはなぜか。自治会や自主防災組織を支援していくためにも研修バス、生涯学習振興車の運行規程の見直し、調整をして市民が借りやすいようにすべきでないか。

**議員** 平成27年度の主な事業の中に、地域資源を活かした交流人口の増加を図り、栗原市を発信するとして、いこいの村栗駒跡地整備基本計画の策定事業があるが、

### 栗駒山観光の今後 どう考えているか

惑をかける」として利用されなかった。今後は公的事業であると明らかに判断される場合は職員が同乗しなくとも許可できるかなどについて検討し、運行規程の調整・見直しを図っていく。

事業内容と予算を示せ。市は第三セクターの経営をするべきでなく、民間が経営する旅館や民宿の支援を優先すべきでは。

**市長** 岩手・宮城内陸地震で被災した旧いこいの村跡地に施設整備の可能性などを検討するため、計画の前提となる条件整備に向けた調査を実施する。下にはハイルザームや民間施設があり、上に造れば影響は多めで圧迫すると考える。しかし温泉を掘っておく必要もあると思われる。



出番を待つ、市所有のマイクロバス

## スポーツパーク にもっと説明を



佐々木嘉郎 議員

**議員** スポーツパーク構想の説明責任を十分に果たしているのか。

**市長** 現在、庁内に設置した栗原市スポーツパーク計画基本構想策定検討委員会で、整備目的や施設などを検討している。構想案がある程度進んだら、市民に情報発信する。

**議員** スポーツパークの目的は何か。

**市長** 市民が競技力向上に真摯に取り組み、スポーツの交流をはかり日常的に憩い、健康増進を図ること。

**議員** 「ホッケーのまち栗原」の実現には、ホッケー競技者数を増やすことが必要。どのような方策をとってきたか。

**議員** 「ホッケーのまち栗原」の実現には、ホッケー競技者数を増やすことが必要。どのような方策をとってきたか。



ホッケーの練習の様子

**議員** スポーツパークより定住応援住宅にもっと力をいれては。

**議員** 大きな予算を伴うスポーツパークより定住応援住宅にもっと力をいれては。

**市長** 現段階では懇話会や各種競技団体などに、総事業費は示していない。



みづか 東 議員

### 選挙年齢18歳への環境を整えよ

**議員** 公職選挙法の改正により、選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられた。将来を担う小・中学生の声を市政に反映できる機会を設け、選挙権の行使に向けた環境づくりを整えるべきではないか。

**市長** 選挙権の年齢が18歳に引き下げられ、来年の参議院の選挙から適用が想定されるため、今後、ますます児童生徒が早い時期から地域社会の諸問題や政治に対する関心を高めるための学習が求められてくる。これを踏まえ、小・中学生を対象とした「議会」の開催を協議・検討していく。

### 「入の沢遺跡」保存の要請を



栗原の将来を担う子供たち

**議員** 築館城生野地区にある「入の沢遺跡」の集落跡から、大和政権につながる権威の象徴である、まが玉や銅鏡などの副葬品が多数出土した。特に銅鏡の発見は、国内最北であり、考古学上において貴重な遺跡である。よって、国・県に保存を要請すべきではないか。

### 意見書2件を可決

6月定例議会では2件の意見書が提出され、いずれも全会一致で可決しました。  
可決した意見書は次のとおりで、内閣総理大臣など国の関係機関に対し、実現するよう要請しました。

### 国民的合意のないままに安全保障体制の見直しを行わないことを求める

国民の多くは、平和安全法制の見直しに、大きな疑問と不安を感じ、慎重審議を望む声が大きくなってきた。

国民の理解が深まらない状況下で、憲法への抵触まで指摘される中では、慎重な対応が必要である。よって、国民的合意のないままに、安全保障体制の見直しを行わないことを強く求める。

### 農業改革に

### 5項目要請

政府は、農業関連法の一部改正など、農業改革を進めようとしているが、生産現場から懸念の声があるほか、T P P協定の妥結内容によつては、農村地域の衰退につながりかねない。よつて、農業改革に当つては、関係団体の意見を踏まえ、慎重かつ十分な議論を行うことや、農業生産の振興および農業者の所得向上に資するよう要請する。

### 請願

大目地区県営圃場整備事業地内の幹線道路並びに幹線水路の整備に関する請願

大目地区

圃場整備推進委員会

代表 菅原 清之助

提出された請願は、産業建設常任委員会に付託されましたが、6月定例議会中に結論を得るに至らないことから、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

### 陳情

平成27年度市広報紙及びホームページ広告枠売買業務に関する陳情

株式会社ホープ

代表取締役社長

時津 孝康

人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書  
在日本大韓国民団

宮城県地方本部

団長 田 炳 樽

南京事件を扱う学校教育の適正管理に関する陳情書

両国 潔俊

6月定例会中の6月18日までに、3件の陳情書が提出されました。  
掲載した陳情書は、議員全員に配布し紹介しました。

## 若者が 定着できる栗原市に

私は、築館家庭バレーボール協会の役員をしています。当協会は、健康増進と明るい地域づくりを目的に年間数回の大会を開催し、栗原市内の家庭バレーボール愛好会の若い男女が多数参加、交流を深めています。

栗原市は高齢化率が高く、高齢者だけのイメージがありますが、参加された多くの若い人達を見る時、栗原市を担って行く人達を頼もしく思い、より多くの若者が定着できればと思っています。

当地域の基幹産業である稲作農業は、今でさえ再生産が厳しい経営ですが、政府の推進する規模拡大しても、TPP加入等不安要素が多く心配されます。政府は一次産業の負の部分、輸出産業の工場誘致などでカバーするとしています。栗原市の企業誘致はどうでしょうか。他地区に先駆け、若い人たちが栗原に定着できる施策を願うものです。



かつろう さん  
柳澤 勝郎さん  
(築館)

# 私もひとこと

## 10周年に思う



こさち さん  
長谷 幸子さん  
(若柳)

今年、栗原市が誕生して10周年を迎えました。10町村が合併して一つの市になるのですから、職員の皆さんはもちろんのこと、関係する多くの方がご苦労されたと思います。

その当時、私は郡内の小学校に勤務しておりました。同じ郡とはいえ、それぞれの町村により、やっている事もやり方も、基準や様式も、いろいろな点で違いがありました。皆栗原市立の学校となるので、さまざまな面で統一しなければならぬ事があり、分担して作業を進めたことを思い出します。

この10年間に二度の大きな震災を乗り越えようやく基盤が固まったように思います。夏休みには、孫達が花火大会を楽しみに泊りに来ます。蓮の花もきれいに咲くでしょう。冬には餅つきや雪遊び。私は「これからもう一つと…栗原」で迎えてあげましょ。

国の人口問題研究所は昨年、2040年の推計人口において、全国1740余りの自治体のうち、896の自治体が、県内では35自治体のうち、23の自治体が消滅可能性都市になると発表しました。「地方創生」が叫ばれる今、栗原の個性を活かし全国に誇れる「まちづくり」を進めていかなければなりません。

議会、たよりの編集委員会には11年目を迎えました。より一層の研さんに努め、市民みなさんが議会活動への理解を深め、また、議会活動をとおして市政についても考える有効な手段として、市民のみなさんに親しまれ、読みやすい誌面づくりに努めたいと思います。

三塚 東

### 広報編集調査特別委員会

- 委員長 三塚 東
- 副委員長 三浦 善浩
- 委員 佐々木 幸一
- 委員 高橋 渉
- 委員 五十嵐 勇
- 委員 佐々木 嘉郎
- 委員 小岩 孝一
- 委員 藤 文男
- 委員 佐藤 悟
- 委員 長濁 沼一孝